



## PART 3 前回のゲスト村上豪英さんへの質問の回答

前回のゲストチューターで、神戸市で「アーバンピクニック」や「モトマチ大学」を開催している村上豪英さんに対する3つの質問への回答を発表しました。

### Q1, 芝生の手入れは誰がしていますか？

基本的に神戸市役所がしています。当初は2000万円ほどの年間予算だったのですが、これがいまは400万円ほどになっています。ルミナリエで芝が消失するために、メンテナンス費用がかさんでいます。

### Q2, カフェの営業許可はどんなふうになっていますか？常設している一般のカフェと同じ許可ですか？

違う場合はどんな許可を取るのですか？

公園の管理者である神戸市役所から仮設建築物の設置許可をもらって営業をしています。短期間の社会実験から信頼関係を徐々に深めながら、長期間の社会実験についても認めてもらっています。

### Q3, 行政のやり取りで切れそうになったことはありますか？もしある場合、続けられたのはなぜですか？

切れそうになる、ということはありません。

ただ、いつも残念に感じるのは、主導する団体の官民間問わず、公園で開催される大規模イベントは公園の価値を高めないケースが多い事です。公園の価値が下がらないように、働きかけていきたいと思っています。

## アンケートの結果

リニューアルする「あしや市民活動センター」を使ってみてみたいですか？

はい16 無回答3 いいえ0

何に使いたいですか？

今日出たアイデアを 実際に試してみたい	子育て交流
地域支え合い	子ども・子育て企画
市民活動のための セミナーや勉強会	違う世代や地域の 子どもが遊べる場
親子(子ども)話し方教室	音楽に関すること
親子プログラミング教室	仕事・アイデア発信の場
コワーキングスペース	人とつながる場
山側と浜側の住民の集まり	マンションの集まり交流する場
	事業を起こす場

## 次回の宿題

### 「6w2hPLANNING SHEET」

次回までに、お渡しする、シートを完成させてください。次回はこのシートで各自の構想を、より具体的に発表していただきます。

## 連続ゼミ

今年いっぱい、芦屋のまちと暮らしを素敵にデザインするための連続ゼミが開かれます。※連続ゼミの参加申込は締め切りしました。

開催日とテーマ

- 第1回 10月10日(水) 済 楽しみ方をデザインする チューター/東村奈保さん(NPO法人ソーシエ代表理事)
- 第2回 10月24日(水) 済 働き方をデザインする チューター/山森彩(合同会社ユブネ プロジェクトマネージャー)
- 第3回 11月7日(水) 済 つながり方をデザインする チューター/村上豪英さん(神戸モトマチ大学、アーバンピクニック主宰)
- 第4回 11月21日(水) 済 まちをデザインする チューター/中脇健児さん(場とコトLAB主宰)
- 第5回 12月5日(水) —— 発表! 私たちの「芦屋×自分×デザイン」

お問合せ / 芦屋市役所市民参画課 芦屋市精道町7番6号 TEL 0797-38-2007 9:00~17:30

2018

11/21 水

## 第4回ゼミ「まちをデザインする」

開催日

2018年11月21日(水) 19:00~21:00

会場

あしや市民活動センター2階会議室

たのしくワクワクできるまちに住みたい、働きたい。

そんな思いを実現するために、私たちはどんなコトをすればいいのか、どんなモノがあればいいのかを、一緒に考えたり学んだりする「芦屋まちデザインラボ」の第4回ゼミが開催されました。

第4回ゼミのテーマは「まちをデザインする」

ゲストに、「場とコトLAB」を主宰するファシリテーターの中脇健児さんを迎え、「場所=どこでやるの?」をテーマに発想を発散させるワークをたっぷり行い、次回の発表会への最後のウォーミングアップをしてもらいました。

芦屋のまちの  
学び、考える、  
みんなで  
あそぶ、考える、  
あそぶ。



## PART 1 ウォーミングアップ

### ① 5つのチームに分かれて座る

前回のアンケートの回答から出てきた次の5つの「自分のやりたいジャンル」別に分かれて着席することから今日のゼミはスタートしました。

- 食チーム □子ども・子育てチーム □イベントチーム  
□教室・講座チーム □交流の場づくりチーム



### ② 4つの窓で自己紹介—どんな人がいるかしっかり知る

A4用紙に縦横折り目をつけて4つの窓を作り、「普段している活動(仕事でも可)」「特技や資格」「趣味」「マイブーム」の4つを書いて、テーブル内で自己紹介。



自分の苗字の画数が近い人と一緒にグループを編成しなおして、再び自己紹介。



元のテーブルに戻って、2回目のグループで出会ったユニークな人について、他のメンバーと情報交換する。



「場とコトLAB」主宰  
ファシリテーター  
中脇健児さん

1980年大阪生まれ。“その場にいる人とその場からできるコトを考える”をモットーに、「場とコトLAB」を2012年よりゆるやかに立ち上げ、2016年本格始動。14年間、伊丹市文化振興財団に所属し、地域と連携して手がけた「伊丹オトラク」「鳴く虫と郷町」は、いずれも街ぐるみの規模となり、10年以上続く。「遊び心」をキーワードに、アート、コミュニティプログラム、地場産業支援、教育、ワークショップなど活動は多岐に渡る。



## PART 2 本日のワーク「場所」を軸に発想を広げ、まとめる

### ① 各自で「芦屋のお気に入りの場所」と「残念な場所」を書き出してチーム内で発表。

発表された中から、それぞれについて盛り上がった場所を、チームで2~3選んで、付箋に書く。



### ② 選んだ「いい場所」と「残念な場所」を書いた付箋を集めて箱に入れて、チームの代表者がくじ引きする。引いた付箋に書いてある場所が、そのチームの「お題場所」となる。

手元のカードの裏にはA~Gの「道具・設備」が書いてある。引いたカードに書いてある設備・道具を使って何かをすることを考える。

(A~G7つの設備・道具は、前回のアンケートの問い「何が欲しいですか?」に対する回答に基づいています)

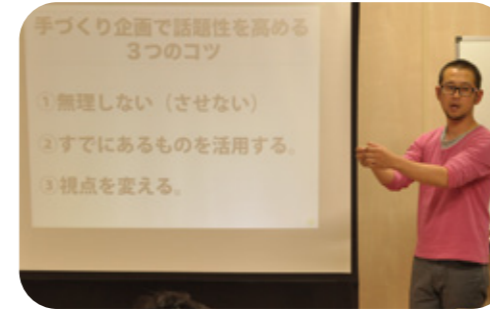
- A.キッチン設備 B.資料・本 C.高性能(大型サイズ)プリンター  
D.ピアノ E.プロジェクター F.レーザーカッター・ミシン G.3Dプリンター



中脇さんからのアドバイス  
メンバーのリアクションが大きかったところを選ぶと良いですよ。



### ③「お題場所」×「道具・設備」で面白い企画をプランニングする。



中脇さんからのアドバイス

企画で話題性を高めるためには①無理しない(させない) ②すでにあるものを活用する ③視点(見方)を変える、を心掛けるといいですよ。特に「③視点(見方)を変える」は、今回のワークには重要なポイント!「残念だ」「ダメだ」と思っている場所でも、見方を変えると活用法が見えてくるのがよくあります。たとえば、「寂しい場所→静かな場所、落ち着ける場所」とか「騒々しい場所→少々音をたてても大丈夫な場所」「歩きにくい道→ゆっくり歩ける道」といった具合です。



### ④出てきたアイデアはこれ!

	良い場所	トホホスポット
食チーム (使える道具は資料・本)	市役所花壇 花の屋外図書館(本を色ごとに)	43号線 歩く人の視点、行ってみたいくなる歩道橋
子ども・子育てチーム (使える道具はレーザーカッター)	打出分室 おからレンガ	駅の見栄え おからレンガでいたずら風景
イベントチーム (使える道具はレーザープリンター)	高座の滝 生き物スケッチ、川の1/10サイズで展示	ショッピングセンター 昔の風景にする(なつかしむ)
教室・講座チーム (使える道具はレーザープリンター)	芦屋神社 秘密基地(ツリーハウス)、お面(紙)	大通り(43号線) 壁をスクリーンにギャラリー、映画館
交流の場づくりチーム (使える道具はピアノ)	ベランダ ピアノ+筋トレ(健康・安否確認)	歩きにくい歩道 ゆっくり歩ける盆栽ウォーキング

中脇さんの講評

#### 食チーム

お気に入りのスポットも残念スポットも「図書館」として活かすという図書館愛に満ち溢れたアイデアですね!

#### 子どもチーム

「おからレンガ」という素材開発を思い付いたところが面白い! また駅をおからレンガで覆い、さらに悪戯がきすることで見栄えが気にならなくなるというアイデアもいい!

#### イベントチーム

「芦屋川を上流から下流まで歩くウォーキングイベントを開き、見つけた生き物をイラスト化してレーザープリンターで大きく引き伸ばし、長い廊下に貼りだす展示イベントを開く」というダブルイベント作戦。すぐにできそうです!

#### 教室・講座チーム

レーザープリンターでペーパークラフトを作り、芦屋神社を秘密基地にするというプランは童心に帰れていい感じですね!

#### 交流の場づくりチーム

ピアノをマンション団地の広場に運んで音楽を奏でると、みんながベランダに出てきてラジオ体操をする、それが高齢者の安否確認にもなるというアイデアは画期的で面白さ抜群!



みなさん、「視点を変える」という僕のアドバイスをよく使いこなして、面白いアイデアを出してくれました。「お気に入りのスポットを活かす」「残念スポットを活かす」。どちらのほうがアイデアがでやすかったかは人によって違うはずですが、つまり、これは発想を広げるだけでなく、自分の発想の特性や傾向を知るためのワークでもありました。